

## 住之江

7月5日(水)、夏祭りに向けケアハウスご入居者、デイサービスご利用者合同で夏祭り記念品の麦わら帽子の飾り付けを行いました。和気あい



あいとした雰囲気皆さん飾りつけを楽しみました。7月6日(木)七夕の短冊と飾りつけを1階玄関ホールで行いました。皆さんおもしろいことに願い事を書か



れていました。7月9日(日)、夏祭りの盆踊りに使用するやぐらの絵を、ご入居者に書いていただきました。

## 桃山台 社会見学(豊泉家桃山台)

桃山台では毎年6月にバスツアーによる社会見学が行われます。今年は、6月9日(金)キリンビアパーク神戸に行っていました。6月に入って雨の続く中、お天気が心配されましたが、当日は残念ながら快晴ではなく、時折日の差す曇り空、雨に当たることなくビール工場の見学をしました。ビールの原料や工程の説明を受け、ガラス越しにビールが出来るまでの工程を見学しました。皆さん、真剣に案内コンパニオンの方の話を聞いていました。



見学後は、試飲コーナーで出来たてのビールを味わいました。昼食は施設内にあるレストランでのオリジナル料理を堪能。パンは毎日生地から手作りする焼きたての自家製。パンもお料理もおもしろかったと好評で、楽しい社会見学の日を満喫しました。



## 北緑丘

6月25日に6階グリーンルームにてティーパーティーを開催いたしました。ゲストにJUKE JOINTのお2人を迎え、ギターと歌のミニコンサートをお楽しみいただきました。懐かしい曲だけでなくオリジナルの曲も好評で、踊りだす入居者様もいらっしゃいました。また、14:00から開始のイベントの為に12:00に焼きあがる限定販売のケーキを用意し、皆様からご好評をいただきました。



7月6日には七夕コンサートを開催いたしました。仙台の七夕祭りをイメージした飾り付けと、大阪センチュリー楽団のメンバーによるバイオリン、クラリネット、ピアノのコンサートをお楽しみいただきました。プロの演奏の迫りに皆様ご満足いただけた様子です。

## ㈱日本福祉給食の皆さん

北緑丘に続き、桃山台でも7月より昼食・夕食のスタイルを一新。そこで今回は、ご入居者の皆様に食事を提供している㈱日本福祉給食の各施設勤務の料理長と栄養士さんをご紹介します。

### 住之江



竹澤チーフ



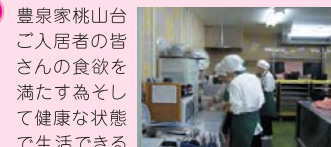
住之江事業所は、10人のスタッフでなっています。全員が食事を提供するので、入居者の名前をスタッフがみんな覚えていることです。配膳の時は、名前を呼んで挨拶をし積極的に入居者に話しかけて、入居者の体調のことを気にかけて話しています。食材もきっちり計算して必要な分量を計りで用意して、ロスをなくしています。切り身の魚でも当日の最終人数を確認してから、多いときは減らして調整しています。自分自身の体調が悪いときであっても味付けが辛かったり、甘かったりしないように心がけています。



### 桃山台



住岡チーフ

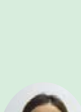


伊藤栄養士

豊泉家桃山台ご入居者の皆さんの食欲を満たす為そして健康な状態で生活できるように日々真剣に料理に取り組んでいます。まず見た目「おいしそう」と思ってもらえるように器の中に赤・黄・緑の三原色を必ず入れるようにし特に緑色の野菜は、軟らかくゆでないといけません色鮮やかになるようにゆがくようにしています。固い野菜(蓮根・ごぼう・人参)などは歯茎でつぶせる具合になるまで湯がいています。味は万人の方のお口に合うように薄味で仕上げています。これからも温かいものは温かく冷たいものは冷たく提供できるように努力していく次第です。



### 北緑丘



矢田所長



増成栄養士

特定多数のお客様に、安全で美味しいお食事を提供する為に日々取り組んでおります。食数は一日約380食、20名のスタッフで構成されています。普通、中・小刻み、ミキサーという幅広い食事形態と、特別治療食、アレルギー等の禁止食材の対応をしています。



## 健康百話(第5回)

### 訪問歯科診療について - 口は脳の1/3 -



北緑あいデンタルクリニック 平賀 猛先生

前回は食べるということ、分解してお話しました。その機能が衰えた場合、リハビリが必要になります。今回は、口腔内のリハビリがどんなに大切か、という話です。人間の脳はその部分部分と身体の一部が対応しています(感覚・運動とも)。例えば、上唇を刺激する→脳のある部分が刺激される、という具合です。この対応で、歯・歯肉・顎・舌・上唇・下唇・咀嚼・嚥下・喉・発声・唾液分泌などが、なんと、脳の1/3近くに対応しているのです。脳の機能が衰えたり喪失したりの場合でも、全部がダメになることはありません。どこかは生きている元気なんです。そこで、口腔内・口腔周囲を刺激すると、脳の働きを良くする確立が非常に高い。なにせ、脳の1/3近くに対応しているのですから。口腔内リハビリは、単に口腔の機能回復にとどまらず、全体的にもとても大切なことなんです。